

年 組 名前：

市営団地 学生受け入れへ

英和大生対象に募集 入居率向上へ試行

甲府市は同市善光寺3丁目の善光寺団地で、山梨英和大・大学院の学生の入居者募集を始めた。本来市営住宅に学生の入居はできないが、入居率の低下や住民の高齢化などにより団地の自治会活動の維持が難しくなっている現状を踏まえ、試行的に学生を受け入れ、入居率の向上を図るとともに地域コミュニティの活性化につなげる。ニーズなどを見極め、今後他の大学に広げることを検討する。

〈山本昂輝〉

市住宅課によると、善光寺団地は1、2号館が1985年度、3号館が86年度に建てられた。2021年4月には100戸のうち84戸が埋まっていたが、現在は68戸にとどまっている。同課は「人口減少や建物の老朽化などで入居者が少なくなっている可能性がある」とみる。

住民の減少により、自治会での清掃活動や行事の開催に影響が出ているという。比較的距离が近い同大の学生に入居してもらうことで、団地を有効活用し自治会活動の維持につなげる狙いがある。

市営住宅は公営住宅法で入居するのに所得要件などが定められていて、本来単身の学生が入居することはできない。市は国に目的外使用の申請をして、学生が入居できるようにした。学生は団地敷地内の草刈りや共用部分の清掃、防災訓練への参加などの自治会活動に参加する。とが入居の条件となっている。

貸し出すのは1〜3号館の4、5階にある3DKの部屋（床面積約70平方メートル）。家賃は月額2万1400円、2万2700円で、自治会費および共益費として別途月額2千円かかる。同大の学生同士であればルームシェアも可能。

取り組みの効果が見られれば、他の市営団地でも他大学を含めた学生の受け入れを検討していく。同課の担当者は「比較的安価で広い部屋に住むことができる。大学へも自転車で10分程度の距離で通学もしやすいので、興味がある学生は気軽に問い合わせしてほしい」と話している。

(2026年4月23日付 山梨日日新聞 16面)

問1

甲府市が、市営団地への学生の入居者募集を始めた理由を教えてください。

.....

問2

学生が入居するための条件を教えてください。

.....

問3

この取り組みは学生にとって、どのようなメリットがありますか。

.....